

農畜水産物等の放射性物質検査計画の概要（秋田県）

1 期間 第3四半期（10月～12月）

2 検査計画概要

分類	品目数	検査頻度	総検体数	検体採取 市町村数 (予定も含む)
出荷前もしくは出荷時に検査を行う食品				
野菜類				
果実類				
きのこ・山菜類	2	出荷前1回	2	2
畜産物	1	全頭	900	全市町村
野生鳥獣肉				
生乳	1	月2回	6	県内2カ所の クーラーステーション
穀類	2	出荷前1回	9	7
海産魚種	1	出荷前1回	1	1
内水面魚種				
その他				
市場に流通している食品				
野菜等（きのこ）	1		11	
合計	8	—	929	—

平成28年度 県産農畜産物等の放射性物質検査計画(第3四半期)

1 基本的な考え方

- (1) 検査対象は、県産農畜水産物のうち、出荷量や販売額、産地形成等を考慮し、本県を代表する主要7品目とする。
(野菜等:2品目、穀物等:2品目、水産物:1品目、畜産:2品目)
- (2) 検査時期は、対象品目の収穫・出荷の開始時期とする。
- (3) 検査サンプルは、対象品目の主産地である市町村・ほ場等から採取する。
- (4) 検査サンプルの選定・採取に当たっては、県と市町村、JA等生産者団体が連携・協力して行う。

2 検査計画(第3四半期: 10月~12月)

	対象品目	採取地	検査点数	検査時期 (検査実施日)	10月			11月			12月		
					上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
1	野菜等 菌床しいたけ	仙北市	1	10月中旬		○							
2		湯沢市	1	10月中旬		○							
3	穀物等 大豆	秋田県	4	10月下旬			○						
4		そば	秋田県	5	10月中旬~下旬		○	○					
5	水産物 ハタハタ	男鹿市	1	10月中旬		○							
6	畜産 生乳	県北	3	10月~12月(毎月第3水曜日)		○			○			○	
		県南	3	10月~12月(毎月第1水曜日)	○			○			○		
7	牛肉	全域	900	10月~12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3 検査対象核種

放射性セシウム(^{134}Cs 、 ^{137}Cs)

4 検査機関

1. 秋田県健康環境センター(秋田市千秋久保田町6-6)
2. 株式会社秋田県分析化学センター(秋田市八橋字下八橋191-42) ※牛肉の全頭検査は2. で実施する。

平成28年度食品の放射性物質検査計画(第3四半期)

産地	分類	食品	検体搬送日		大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢	検体数
県内産	野菜	野生きのこ	10月18日	火	1	1	1	1	1	1	1	1	8
	野菜	原木しいたけ	10月18日	火					1	1		1	3
		計			1	1	1	1	2	2	1	2	11